

 水道ホットニュース	<p>(財)水道技術研究センター 〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-8-1 虎ノ門電気ビル2F TEL 03-3597-0214, FAX 03-3597-0215 E-mail jwrchot@jwrc-net.or.jp URL http://www.jwrc-net.or.jp</p>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

第20回海外(カナダ・アメリカ)水道技術視察調査のご案内

当センターにおきましては、例年、各国の水道施設・技術並びに水道経営形態の動き等について調査を実施しております。本年はカナダ・アメリカにおける世界最大級の紫外線施設と膜処理施設をはじめとする最新高度処理施設を主に水道技術視察調査を企画しましたので、ご案内申し上げます。

皆様多数のご参加をお待ち申し上げます。

1. 視 察 期 間 平成20年10月1日(水)～10月10日(金) 10日間
2. 訪 問 国 カナダ、アメリカ
3. 視 察 調 査 概 要 主要都市の水道施設及び水道技術等の視察調査。

1) 世界最大級の紫外線施設の実態調査

我が国でも、紫外線は『水道におけるクリプトスポリジウム等対策指針』において、一定条件下で紫外線処理が浄水処理方法として認められることとなり、今後、大規模への導入も始まると予想される。以前から紫外線処理の研究・開発を行い、既に大規模へ導入されている各国の技術を実態調査する。

調査先概要(予定)

(1) セイモア・キャピラノ浄水場/カナダ バンクーバー

今年度完成予定の180万 m^3 /日の紫外線処理。完成時には世界最大規模となる。砂ろ過後、24基のUV装置を使用。

(2) シダー浄水場/アメリカ シアトル

米国シアトル市公共事業局(The Seattle Public Utility)では、現在稼働している紫外線処理設備としては、世界最大級(約68.1万 m^3 /日)の施設能力を持つ「The Cedar Treatment facility」を2004年から稼働している。この紫外線処理設備では、湖水(貯水池の水)をろ過せずに「オゾン+紫外線処理」している。

など

2) 世界最大級の膜ろ過施設などの高度処理施設の実態調査

我が国でも、大規模浄水場への膜ろ過の適用が顕在化し、8万 m^3 /日の浄水場へ導入される状況になっている。今後、更に、大規模な浄水場への適用が本格化すると考えられている。一方、世界的には、アメリカを中心に大規模化が進んでおり、その規模も全て10万 m^3 /日を超えるものとなってい

る。本調査では、大規模ろ過施設の先端技術及び運営について実態調査する。

調査先概要（予定）

(1) ツイン・オークス・バレー浄水場／アメリカ サンディエゴ

現在稼動している膜ろ過施設としては世界最大級（37万 m³/日）、2008年5月から運転を開始した。槽浸漬タイプの膜ろ過施設。この膜ろ過施設では、「粗ろ過＋膜ろ過＋オゾン＋GAC」で処理を行っている。

(2) サン・アンドレス浄水場／アメリカ サンフランシスコ

本浄水場にヨセミテ国立公園近くのヘッチレークから約350kmの地下パイプラインで導水され、「沈殿ろ過＋オゾン」処理を行った後にサンフランシスコに給水される。

など

4. 申込期限 平成20年8月26日（火）（定員30名になり次第〆切ります）

5. 申込先 〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-8-1 虎ノ門電気ビル2F
(財)水道技術研究センター 総務部 宛

*** 申込書に記入・押印し、郵送にてお申し込みください**

6. 渡航手続 視察先手配等の手続きは、センターが行いますが渡航手続、訪問都市のホテル・航空機の予約等は旅行代理店(近畿日本ツーリスト株式会社中央法人旅行支店)が行います。

7. 費用 585,000円（概算・予定）

(1) グループ視察調査

費用は、グループが20名になった場合で、平成20年7月11日現在の航空運賃を基に算出しています。

(20名に満たない場合および航空運賃の値上げがあった場合は、金額を変更させていただきますので御承知下さい。最少催行人員は20名以上とさせていただきます。)

なお、上記の金額は、航空運賃（エコノミークラス）、ホテル代（1人部屋）、施設見学費、食事代、その他渡航中のグループ行動に係る経費および添乗員（旅行中の通訳兼世話係）の費用が含まれています。

(2) 雑費：各自負担

8. その他 視察調査先の受入状況により訪問都市および日程を変更する場合がありますので、御承知下さい。

第20回海外水道技術視察調査10日間予定スケジュール

近畿日本ツーリスト(株)

日次	月日曜	発着地/滞在地名	発着現地時間	交通機関名	摘要	食事
1	平成20年 10月1日 (水)	東京(成田)発 バンクーバー着	18:05 10:45	JL-018 専用車	空路、バンクーバーへ 到着後バンクーバー市内視察 (バンクーバー泊)	機 昼 夕
2	10月2日 (木)	バンクーバー滞在 バンクーバー発 シアトル着	午前 午後 夕刻	専用車 専用車	ホテルにて朝食 セイモア・キャピラノ浄水場視察 陸路、シアトルへ (シアトル泊)	朝 夕
3	10月3日 (金)	シアトル滞在	午前 午後	専用車	ホテルにて朝食 シダー浄水場視察 シアトル市内視察 (シアトル泊)	朝 昼
4	10月4日 (土)	シアトル発 サンフランシスコ着	9:34 11:45	UA-1203 専用車	ホテルにて朝食 空路サンフランシスコへ サンフランシスコ市内視察 (サンフランシスコ泊)	朝 昼 夕
5	10月5日 (日)	サンフランシスコ滞在	終日		ホテルにて朝食 終日自由視察 (サンフランシスコ泊)	朝
6	10月6日 (月)	サンフランシスコ滞在	終日	専用車	ホテルにて朝食 SFPUC/ San Francisco Public Utility Commission訪問 サンフランシスコ水道局/サン・アンドレス浄水場視察 (サンフランシスコ泊)	朝 昼 夕
7	10月7日 (火)	サンフランシスコ発 ロサンゼルス着	9:00 10:34	UA-133 専用車	ホテルにて朝食 空路、ロサンゼルスへ 到着後ロサンゼルス市内視察 (ロサンゼルス泊)	朝 昼 夕
8	10月8日 (水)	ロサンゼルス滞在	終日	専用車	ホテルにて朝食 サンディエゴ浄水場視察 メキシコ領ディファナ見学 (ロサンゼルス泊)	朝 昼 夕
9	10月9日 (木)	ロサンゼルス発	13:20	JL-061	ホテルにて朝食 空路、帰国の途へ (機中泊)	朝
10	10月10日 (金)	東京(成田)着	16:40		通関後解散、お疲れ様でした。	

※発着日時および交通機関は変更になることがあります。

参加申込書

平成20年 月 日

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-8-1 虎ノ門電気ビル2F

(財)水道技術研究センター 総務部 宛

TEL. 03(3597)0211・FAX. 03(3597)0215

旅行手配のために必要な範囲内での運送・宿泊機関等その他への個人情報の提供について同意の上、**第20回海外(カナダ・アメリカ)水道技術視察調査に参加の申込みをします。**

(フリガナ)			性別	男・女	婚姻	有・無
氏名	①					
アルファベット (パスポートと同一)						
生年月日	昭和 年 月 日生	出生地	都府 道県	国籍		
(フリガナ)			有効な 旅券を お持ちの方	旅券番号	発行日 年 月 日	
本籍地	都府 道県					
(フリガナ)	受付終了しました					
見住所	〒 TEL					役職
所属先 所在地	〒		TEL FAX E-mail			
所属先 担当者	氏名：		役職：		TEL	
渡航中の 国内連絡先 (親族)	お名前 〒 ご住所				ご関係 TEL	
タバコ	すう・すわない ※航空機は全面禁煙です。ホテルのお部屋の為のアンケートとなります。					
※視察先手配及び名簿作成のため、貴事業体(会社)名ならびに部署名/役職名を英文にてご記入下さい。						
所属先名	(英文)					
所属部署名	(英文)					
役職名	(英文)					
備考						

※申し込み頂いた方の個人情報は、連絡等に使用するためのものです。これらの個人情報については、当センターが適切に管理し、ご本人の承認なしに他の目的に使用したり、第三者に提供したりすることはありません。

配信先変更のご連絡等について

「JWRC水道ホットニュース」配信先の変更・追加・停止、その他ご意見、ご要望等がございましたら、会員様名、担当者様名、所属名、連絡先電話番号をご記入の上、下記までEメールにてご連絡をお願いいたします。

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-8-1 虎ノ門電気ビル2F

(財)水道技術研究センター ホットニュース担当 E-MAIL : jwrchot@jwrc-net.or.jp

TEL 03-3597-0214 FAX 03-3597-0215

また、ご連絡いただいた個人情報は、当センターからのお知らせの配信業務以外には一切使用いたしません。

受付終了しました